

次に、第5の柱

『人と自然が共生した、自然・生活環境づくり』についてであります。

本市のもつ多様で豊かな自然環境と、市民の住みよい生活環境との共生を目指して、各種事業を推進してまいります。

ごみ処理につきましては、邑智郡総合事務組合と建設を進めてまいりました「新可燃ごみ共同処理施設」が新年度から稼働いたします。引き続き、ごみの適正処理を行うとともに、ごみ減量化とリサイクルを推進するため、資源物分別のさらなる徹底について積極的に啓発してまいります。

「大田し尿処理場」につきましては、令和3年度から設備を稼働させながら長寿命化工事を行っており、新年度で整備が完了いたします。引き続き、適正な施設の維持管理に努めてまいります。

水道事業につきましては、水道ビジョンの基本方針「強靱・持続・安全」に基づき、効率的な経営を目指すとともに、老朽管路の更新等による耐震化の推進や、必要な機器更新を実施し、安全で安心な水道水の安定的な供給に努めてまいります。

地球温暖化対策につきましては、近年、国際社会において温室効果ガスの排出抑制が強く求められており、それに伴い、国と県では、2050年に二酸化炭素排出実質ゼロを表明しています。

市といたしましても、国や県の動向を注視しながら、再生可能エネルギー導入補助や省エネ機器の導入、省エネ行動の普及啓発に努めるなど、地球温暖化防止の取り組みを進めてまいります。